

広報 仁木

北海道仁木町広報紙 / 令和8年6月11日発行 通算857号

令和8年
2026

6





町で起こった
あんな事! こんな事!

町内のできごと、行事、イベントなどを写真付きでご紹介します!
町では、広報紙、ホームページ、SNSなどへ掲載のため、撮影・取材活動を行っています。
皆さまのご理解とご協力をお願いします。



「銀山米」米糍甘酒 「Nobishiro」完成披露・試飲会
仁木の新しい「Nobishiro」に期待



「Nobishiro」開発に携わった、レッドホースコーポレーション(株)の萩野氏(写真左)と佐藤町長(同右)

「銀山米」を
活用した商品開発

「Nobishiro」には、銀山米研究会の、不断の研究・努力が生んだ「銀山米」(ななつぼし)が使用され、商品化に当たっては、株式会社松原米穀(札幌市/松原久代表取締役社長)も協力。生産者と連携しながら品質管理や原料選定を行い、銀山米の魅力を生かした商品づくりを支えました。

商品名に込められた想い

5月19日、役場庁舎にて「銀山米」を使用した米糍甘酒「Nobishiro(のびしろ)」の完成披露・試飲会が行われました。本商品は、本町のふるさと納税事業を受託するレッドホースコーポレーション株式会社(東京都/山田健介代表取締役兼最高執行責任者)と町が連携し、仁木町の新たな魅力発信を目的に開発されたものです。

「Nobishiro」は、一般的な酒粕から作られる甘酒と違い、砂糖不使用・ノンアルコールで、お米本来の自然な甘みを楽しめるのが特徴。銀山の「銀色」と、本町を彩る様々な色彩をイメージしてデザインされたラベルが張られた

「Nobishiro」は、「ワイン」と並んでも違和感のない甘酒」をコンセプトに開発されました。商品名には、「町ののびしろ」「身体なのびしろ」「習慣ののびしろ」という意味が込められており、「完成されたものよりも、これから変わっていくもの」として、本町の新たな可能性への期待も表現されています。

今後の「のびしろ」に期待

試飲した佐藤町長は、「町の特産品は果物が中心で、一年を通して販売できる産品が少ないという課題がある。こうした形で、本町と繋がり深い企業が、町の特産品を活用した商品を開発してくれるのは非常に感慨深い」と話しました。味については、「酒粕の甘酒



①銀山米研究会と繋がり深い(株)松原米穀の伊藤氏。②試飲ではトマトジュースやぶどうジュースで割った甘酒も好評。

とは違い、すっきりとしていて飲みやすい。女性にも好まれるそう。」「のびしろ」を感じる」と評価。「今後も本町と一緒に盛り上げていただけると嬉しい」と期待を寄せました。今後「Nobishiro」は、ふるさと納税返礼品としての展開や、さくらんぼフェスティバル、仁木フルーツ&ワインマラニック等、町内イベントでの販売も予定されています。



小さな手でまぐ「交通安全への願い」
ひまわりの絆プロジェクトに参加

交通事故防止と命の大切さを伝える「ひまわりの絆プロジェクト」が、5月22日、仁木地区の放課後児童クラブにて、5月25日、銀山へき地保育所で行われました。子どもたちは、余市警察署員や関係者とともに、交通安全への願いをひまわりの種に込めました。



放課後児童クラブでは、なかよしクラブ・安心警ら隊の皆さんがお手伝い

「ひまわりの絆プロジェクト」は、

交通安全で、当時4歳の男の子を亡くした両親の思いから始まった活動です。亡くなった男の子が大切に育てていたひまわりの種を受け継ぎ、「命の大切さ」と交通事故根絶の願いを込め、ひまわりを育てながら交通安全について考える取組が、全国に広がっています。

放課後児童クラブと銀山へき地
保育所で種まき

仁木地区の放課後児童クラブに通う児童と、銀山へき地保育所の園児たちは、地域のボランティア団体なかよしクラブ・安心警ら隊(中川博喜隊長)や交通安全指導員、仁木駐在所の片岡所長、銀山駐在所の錦所長らのサポートのもと、ひとつひとつ丁寧にひまわりの種を植えました。

また、銀山へき地保育所では交通安全教室も行われ、園児たちは真剣に取り組んでいました。

地域で育む交通安全意識

仁木地区の放課後児童クラブを運営する仁木町社会福祉協議会の佐藤



①銀山へき地保育所では、交通安全教室も実施。実際に道道の横断訓練等を行った。②協力いただいた銀山駐在所の錦所長(写真右)と仁木駐在所の片岡所長(同左)



事務局長は、「ひまわりを育てる体験を通して、命の大切さや交通安全について考えるきっかけになってほしい。地域みんなで子どもたちを見守っていききたい」と話していました。みんなの願い「交通事故根絶」これから夏に向けて、子どもたちが植えたひまわりはグングン成長していきます。まっすぐ太陽に向かって咲く黄色い花には、交通事故根絶という、皆さんの願いが込められています。



なかよしクラブ・安心警ら隊
看板設置で盗難防止



4月24日、なかよしクラブ・安心警ら隊（中川博喜隊長）がボランティア活動の一環として、農産物盗難防止のための防犯看板を町内に設置しました。

この取組は、余市警察署の依頼により実施しているもので、当日は3名の隊員が参加し、「盗難防止重点地区」の看板を町内各所に設置しました。

本町では、さくらんぼ、ミニトマト等の収穫期を間近に控え、生産者が丹精込めて育てた農作物を盗難被害から守るため、地域ぐるみで防犯意識を高める取り組みが進められています。



山火事・事故を防ぎ楽しい行楽を
林野火災予消防啓発

5月15日、町内で仁木町林野火災予消防対策協議会（本部長／佐藤町長）による林野火災予消防啓発パレードが行われました。

パレードには仁木消防団のほか、仁木町森林愛護組合連合会の協力会員、仁木駐在所長なども参加し、合計10台の車両が山火事防止の旗を掲げ、山火事防止啓発と併せ、山菜採りや登山、釣りシーズンなどの到来を前に、入山時の注意を呼びかけました。



招魂祭しめやかに
戦没者の御霊に哀悼



5月18日、仁木神社で仁木町招魂祭が執り行われました。

当日は仁木町遺族会（青木正好会長）を始め、関係者約40名が参列し、厳かな雰囲気の中で玉串を奉り、戦没者への感謝と哀悼の誠を捧げました。

参列者は、平和な日々を尊さを改めて胸に刻み、先人への思いを新たにしました。



交通安全を願い
「旗の波」運動実施



5月26日、仁木町交通安全推進委員会（会長 佐藤町長）の主催により、「旗の波」運動が実施され、地域住民や関係団体などから71名が参加し、国道5号沿いで交通安全を呼びかけました。

佐藤会長はあいさつの中で、今年3月町内で発生した交通死亡事故に触れつつ、「交通安全旗を持つ皆さまの姿そのものが注意喚起となり、交通安全意識の向上に繋がる」と話しました。

また、北海道警察札幌方面余市警察署の二川交通課長は、「こつした節目を機に、身近な人と改めて交通安全について考え、交通安全意識を育んでほしい」と話し、交通安全意識醸成の重要性を呼びかけました。



町内会長会議を開催
町政に対し活発な意見交換



5月20日、町民センターにおいて、令和8年度町内会長会議を開催しました。

開催に当たり、佐藤町長は「行政サービスのデジタル化や、町内の外国人材を始め、様々な方々が暮らしやすい環境づくりを推進してまいります」と挨拶。21名の町内会長が出席のもと、活発に町との意見交換が行われました。

会議で出された質疑内容の一部を掲載させていただきます。



元サッカー日本代表監督トルシエ氏訪町
町産ワイン意見交換

5月19日、元サッカー日本代表監督で、現在はフランス・サンテミリオンでワイナリーを営むフィリップ・トルシエ氏が仁木町を訪れました。

当日は、MIKI His Winery（旭台／石川和則代表）を会場に、町内のワイナリー Domaine Bless（旭台／本間裕康氏）、North Creek Farm（西町／鈴木正光氏）が、それぞれのワインづくりや町産ワイン用ぶどうの特徴を紹介。サンテミリオンと仁木町、それぞれの風土で育まれたワインについて意見が交わされました。

また、トルシエ氏も自身のワイナリー



について語り、参加者はディスティングを通じて交流を深め、町産ワインのブランド力向上や、ワイン産地としての可能性について理解を深めていました。

Q 町内会長会議で出された質疑の一部を紹介します

- Q** ニキビバス路線を再検討し、交通空白地帯を無くすなど、もっと使いやすくできないか？
- A** ニキビバスでの交通空白地帯の対応は検討・協議を行っていますが、課題が多いのも事実。しっかり計画を組んで、実現できるよう関係者と協議を重ねていきます。
- Q** ごみ出しのルールが外国人住民に理解されていないように感じる。
- A** 外国人技能実習生等については、関係団体を通して、多言語パンフレットを配布するなど、周知に努めています。
- Q** 災害ハザードマップ更新の予定はあるか？
- A** 災害ハザードマップは、国が策定する防災計画に基づき作成するもので、今年度については、更新の予定はありません。



余市川流域クリーンアップ作戦
約180kgのごみを回収



5月23日、町内余市川流域の各所において、余市川流域クリーンアップ作戦が開催されました。

同事業は、余市川の環境を守ることを目的に実施されているもので、当日はボランティア81名が参加し、約180kgのごみを回収しました。

余市川は、地域の暮らしを支える大切な河川であり、毎年多くの人が訪れる憩いの場にもなっています。参加者は活動をおし、環境美化と、河川愛護の意識を高めました。

仁木町スポーツ協会（大洞忠義会長）は、5月23日に山村開発センターで第45回町民スポーツ大会総合開会式並びに令和7年度スポーツ表彰式を開催しました。本格的なスポーツシーズンを迎えるこの時期に例年開催しており、式典には約12名の関係者が参加しました。



第45回町民スポーツ大会総合開会式 並びに令和7年度スポーツ表彰式

●スポーツ賞(個人)

やまのい たいが
山野井 大海さん【仁木中学校】

スポーツ賞はスポーツの全道大会以上に出場し、優秀な成績を収めた個人又は団体に、スポーツ奨励賞はスポーツの後志管内以上の規模の大会に出場し、優秀な成績を収めた個人又は団体に授与されます。今年の受賞者は、スポーツ賞が個人1名でした。受賞された山野井さんおめでとうございます。



仁木町子ども体験塾

5月23日に、子ども体験塾第1回講座として「走り方教室」を仁木小学校グラウンドで開催し、19名の児童が参加しました。運動会に向けて、少しでも速く走れるように足の動かし方や、速く走るコツ等を学んでたくさん体を動かしました。次回は「子ども生け花教室」を予定しています。

各種大会・表彰

●第35回小樽地区小学生バドミントン大会兼第27回北海道ABCバドミントン(南北海道)大会予選会

●日程：4月29日
 ●場所：小樽市総合体育館
 【5・6年生の部 女子シングルス】

優勝 寺口 優虹
 5位 寺口 優美虹

※2名とも6月27日～28日に苫小牧で行われるABC全道大会に出場が決定されました。

●剣道連盟に所属している本多弘一さんが令和8年5月9日に剣道段位審査で剣道七段に合格しました。おめでとうございます！

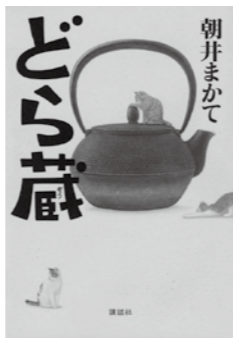


仁木町シルバー体験講座

5月26日に、第1回仁木町シルバー体験講座として「ポッチャを楽しく」を仁木町民センター・多目的文化ホールで開催し、17名の参加がありました。講師の澤本慎二氏の指導の下、3人1組でチームを組んで総当たり戦を行い、全員元気に褒め合いながら楽しんでポッチャをプレイしました。次回は7月下旬に「社会見学」を予定しています。

放送大学入学生募集のお知らせ

▼放送大学は、10月入学生を募集しています。▼10代から90代までの皆さんが、大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で学んでいて、300以上の幅広い授業を、1科目からでも学ぶことができます。▼全国の学習センターでは、サークル活動など学生の交流も行われています。▼資料は無料で配布していますので、お気軽に放送大学北海道学習センター(011-736-6318)までお問い合わせ下さい。▼願期間は、第1回は8月31日まで、第2回は9月30日まで。



どら蔵 著/朝井まかて

大坂の道具商の放蕩息子・「どら蔵」こと寅蔵は、奉公先で大損害を与えてしまい、大坂にいら

なくなりました。旅に出て辿り着きたるは、知恵と欲が渦巻く江戸の骨董商の世界。お宝を巡って時に騙され、時に勝負をかけ、時々情に流され。丁々発止の果て、どら蔵は「真物の」目利きになれるのか？読み終えるのがもったいなくなるエンターテインメント時代小説です！

仁木町民センター図書室 おすすめの本を紹介します



●児童・生徒作品集 創造

3年生の抱負

仁木中学校 3年

朝山 結子

「世界はつつくしい」と読んで、私は自分の何気ない日常や当たり前のことの中から、つつくしいと思えるものをいくつも見つけ出せる作者の感性がすごいなと思いました。自分は普段、「可愛い」「かっこいい」と思うことはありますが、「つつくしい」と思うことがあまりなく、この詩を読んで、久しぶりで「つつくしい」と感じて触れて、新鮮な気持ちでした。そんな気持ちになりながら、私は自分も作者と同じように自分がつつくしいと思えるものはどういうものだろうと考えてみました。よく考えた結果、つつくしいものをうつくしい、と素直に口に出すようにしたいです。

直に思える心が私にとってのつつくしいと思えるものでした。作者が詩に書いていた通り、自然や街の風景や、日常の挨拶や人の老い、それが存在する世界は自分でもつつくしいと思います。ですが、それらに気づけるのは、作者の心がつつくしいからこそののではないかと思います。つつくしいものを身の回りや当たり前の中からも見つければ、つつくしいものをつつくしいと思える作者に見習って、これからは自分もつつくしいと思いたいです。

相続登記はお済ですか？

☎ 法務局小樽支局 ☎0134-23-3012（音声案内【2】）

ご実家の名義、亡くなった方のままに
なっていないですか？

相続登記の最初の期限まで1年を切りました！

令和6年4月1日から相続登記が義務化されました。過去の相続分も義務化の対象です。**最初の登記期限は令和9年3月31日**となっており、正当な理由なく放置すると、10万円以下の過料の対象となる可能性があります。

● 期限間近の混雑を避けるため、早めの着手を

戸籍収集を含む一連の手続きの準備には数か月以上かかることもあり、期限が近づくと窓口の混雑が予想されます。

以下も参考に、お早目のご準備をお願いします。

① 専門家（司法書士）に依頼したい方

お仕事で忙しい方や、手続きに不安がある方は、専門家への依頼が安心です。

■ 個別のご相談

札幌司法書士会

「相続登記相談センター」

☎011-211-6665（平日12～15時）



相続登記
相談センター

② ご自身で手続きを進めたい方

札幌法務局では、申請書の書き方などをサポートする「相続登記手続教室」を開催しています。

札幌法務局ホームページでは、手続の詳細や最新イベント情報を掲載しています。



札幌法務局
ホームページ

札幌法務局公式LINEでは、友達登録により、イベント情報がいち早く取得できます。



札幌法務局
公式LINE

ごみの正しい分別

☎ 住民環境課環境衛生係 ☎32-2513

家庭から出たごみは、ごみ分別マニュアルに従って正しく分別した上で、地区ごとに指定された曜日に所定の収集場所に置いてください。

分別が不十分なごみや、収集する種類とは異なるごみは、収集されずにステーション等に残されます。

残されたごみは風で飛散することがありますので、自分が捨てたごみが残されているときはすみやかに回収し、ごみの分け方や収集日を確認した上で、改めて捨ててください。

びん・缶・ペットボトルについては、捨てる前に必ず中をきれいにすすいだ上で、所定のコンテナ等に入れてください。汚れが落ちないものについては、燃やせないごみとして捨ててください。

令和8年8月以降の資格確認書の取扱いについて

☎ 福祉課国保医療係 ☎32-2514

令和8年7月までは全員に「資格確認書」を交付していましたが、令和8年8月からは年齢やマイナ保険証の保有状況などにより、「資格情報のお知らせ」または「資格確認書」を交付します。

● 令和8年8月以降の取扱い

■ 「資格情報のお知らせ」が交付される方

- ・ 84歳以下でマイナ保険証をお持ちの方

■ 「資格確認書」が交付される方

- ・ 85歳以上の方
- ・ 84歳以下でマイナ保険証をお持ちでない方

※資格情報のお知らせが交付される方のうち、マイナ保険証の利用が困難であるなど、何らかの理由により資格確認書の交付を希望する場合は、福祉課国保医療係へ申請いただくことで資格確認書を交付します。



町からのお知らせ

119番通報の受付体制について

☎ 北後志消防組合仁木支署 ☎32-2644

令和8年4月から、仁木町を含む後志管内13市町村の119番通報は、小樽市の「後志共同消防指令センター」で一括して受け付ける体制へ変更となりました。

通報を受けた後は、後志共同消防指令センターから管轄する消防署・支署へ出動指令が出され、消防車や救急車は各地域の消防署から出動します。消防指令業務を広域で共同運用することで、災害対応力の強化や、安定した通信体制の確保につなげています。

● 119番通報の方法に変更はありません

通報の際は、落ち着いて「**市町村名から住所**」を伝えていただくようお願いします。

チャイルドシート購入助成事業

☎ 総務課広報交通係 ☎32-2511

町では6歳未満のお子さんがいる保護者の皆さまに、チャイルドシート等購入費の一部を助成する事業を行っています。助成額や申請方法は、以下のとおりです。

● チャイルドシート 購入費の1/2（上限8千円）

● ジュニアシート 購入費の1/2（上限5千円）

※乳幼児1人につき、それぞれ1回ずつ申請可
※ジュニアシートは令和7年4月1日以降に購入したものに限り

● 申請方法

以下の書類を持参の上、総務課窓口で申請してください。

- ①チャイルドシート等購入時の領収書やレシート（購入年月日、購入先、商品名等の記載があるもの）
- ②国土交通省認定形式指定マークが確認できるもの（チャイルドシート等の取扱説明書など）
- ③助成金の交付を受けようとする方、チャイルドシート等を使用するお子さんの身分を証明するもの（マイナンバーカード、資格確認書など）
- ④振込先金融機関の口座がわかるもの

町が取り組んでいる各種事業・施策や、国・北海道・関係機関からのお知らせなどを紹介します。気になる情報がありましたら、お気軽にお問い合わせください。

令和7年度 情報公開制度の運用状況

☎ 総務課総務係 ☎32-2511

町では、情報公開制度運用状況について、仁木町情報公開条例（平成16年仁木町条例第10号）第31条及び仁木町情報公開条例の施行に関する規則（平成16年仁木町規則第13号）第11条の規定に基づき、行政に関する情報公開を行っています。

令和7年度、町に寄せられた請求内容は以下の通りです。

請求件数		2件
決定の内訳	件開示	全部開示 1件
		一部開示 1件
	非開示件数	0件
	公文書不存在	0件
不服申立件数		0件

自主防災組織について

☎ 総務課防災管財係 ☎32-2511

地震や大雨などに伴う大規模災害時には、停電や道路寸断などにより、消防や行政による支援に時間がかかる場合があります。

そのため、地域住民が協力し、「自分たちの地域は自分たちで守る」という考えのもと活動する「自主防災組織」が重要となります。

自主防災組織では、日頃から連絡体制づくりや防災訓練、防災資機材の備蓄などに取り組み、地域の防災力向上を目指します。

町では、自主防災組織の町内活動カバー率 80%を目標に、組織の結成に向けた支援を行っています。

● 町の支援内容

- ・ 自主防災組織等が行う地域の防災活動に必要な施設の整備への補助（30～200万円）
- ・ 出前講座などによる普及啓発
- ・ 訓練に係る町内会役員会での説明

活動レポート Activity Report



5月は、今後の活動のロードマップ並びに来年度計画の策定を目的に、農政係の皆さんと仁木町での有害鳥獣被害対策の現状について協議しました。また被害対策実施隊の任命に必要な狩猟免許及び猟銃所持許可の内容変更等について対応しました。来月以降、農家の皆さんから被害の現状や対策について伺い、計画していきます。



観光協会での研修や、余市川桜まつりにてキボーのアテンド等を学ばせていただきました。また、余市川のクリーンアップに参加し清掃活動を行いました。地域の皆さまとお会い出来る機会も増え嬉しく思っております。



時が過ぎるのも早いもので、仁木食堂は6月で丸2年が経ちます。少しずつではありますが、地域の皆さんに認知されつつあると日々感じております。皆さまのおなかを満たすよう精進してまいります。(営業時間/火曜日から土曜日 11時30分〜13時30分)



5月は通常開催の寺子屋の他に、こども田舎大会に参加し、その後山菜や鹿肉を料理して食べました。銀山でも田植えが始まり、引き続き鹿の被害低減のため、また各地で熊の出没が相次いでいますが、銀山でも痕跡が確認されているため、見回りなど強化して対応していきます。



いよいよ仁木町の夏が到来。さくらんぼフェスティバル、ワイリングウォーク、マラソンなど多彩なイベントで心弾むひとときを。私も定住に向け準備を進める日を楽しみにしています。家族や友人とぜひお話し合わせの上、ご参加ください。



6月28日(日)開催のさくらんぼフェスティバルで、お子さま向けのうちわ付け体験を行いました。自由な世界にひとつだけのオリジナルうちわ作りを楽しみませんか?夏の思い出づくりぜひご参加ください!



ブドウの苗植えに初めて参加しました。土壌の違いを感じることができ、それに合わせて植樹の違いを勉強することができました。今年度はワイニングアカデミーの参加も決まり、栽培や醸造の知識を深めていきたいです。



トマップファームで折れていた杭の交換作業や、ぶどうのテーブナー留め作業を行いました。ぶどう栽培の管理について学びました。また地域交流を目的としたフットサル交流会を開催し、15名が参加。インドネシアやベトナムから来た新たな技能習生との交流の場にもなりました。



今月も畑の研修を行い、研修先で「ウエルビッド」や「グエルミール」や「シャールネ」の苗植えを行いました。引き続き、町内での飲食店開業に向け活動していきます。ドレーヌプレスさんでランチ料理の提供も土日限定で行っております。是非とも、お待ちしております。



4月は、引き続き役場において、転入してきた外国人住民に対し、各種手続きに関する言語面でのサポート(通訳・翻訳)を行いました。また、自転車の交通安全に関するチラシ(日本語・英語・ベトナム語)を作成・発行し、特に外国人住民への周知を目的として、現在は住民環境課窓口にて配布を行っています。



新年度がスタートしました。農業の基盤である農地と担い手に関する地域計画の見直しや、りんごの高密植栽培、農産加工商品開発、ワイニングなどの活動が開始しました。関係者の皆さま、引き続きよろしくお願いいたします。

自衛官募集

自衛隊札幌地方協力本部小樽地域事務所 ☎0134-22-5521

陸・海・空自衛隊には、車両・船・飛行機を扱う職種が100種類以上あります。

試験内容・イベント案内及び各種個別説明など詳しくは、上記までご連絡ください。

【一般曹候補生、2等陸・海・空士】

- 応募資格：18歳から33歳未満
- 受付期間：お問合せください。
- 試験内容：筆記試験、適性検査、口述試験、身体検査等。
- イベント案内
 - 自衛隊ブースを出展予定。グッズ配布などを行います。
 - ・おたる祝津にしん・おタテ祭り (6/6・7 祝津港)
 - ・小樽商科大学緑丘祭 (6/20・21 大学校内)
 - ・防災ラボ (6/20 ウィングベイ小樽屋外駐車場)

地域全体で子どもたちを見守りましょう

交通安全推進委員会 ☎32-2511

全国的に、幼い子どもたちが被害者となる痛ましい交通事故等の発生が後を絶ちません。子どもの交通事故や犯罪被害などを減らすためには、地域全体で登下校中の子どもたちを見守ることが効果的です。一人ひとりが無理なく、できる範囲で実践することで、悲惨な事故が起きにくい環境を創ることができます。

地域全体で子どもたちを守るためにも、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

誰でも簡単! 「ながら見守り」

登下校時に合わせて外に出て花に水やりをする、家の前で掃き掃除をする、犬の散歩をするなど、時間と場所を工夫しながら見守ります。



後志広域連合職員募集

後志広域連合総務課 ☎0136-55-8010

後志広域連合は後志管内16町村で税の滞納整理、国民健康保険事業、介護保険事業などの事務を共同で行う特別地方公共団体です。

この度、令和9年4月より業務に従事する正規採用職員の募集をします。

- 受験資格
 - 高校、専門学校、短大、大学、大学院を卒業し、民間企業等における実務を3年以上経験している方で、昭和50年4月2日以降に生まれた方。
- 申込締切
 - 6月30日まで(必着)
- 試験
 - 一次試験(書類選考)、二次試験(面接)

税務職員募集

札幌国税局人事第2課採用担当 ☎011-231-5011 内線 2315

札幌国税局では、国税局や税務署において、税のスペシャリストとして活躍する税務職員を募集しています。2026年度の採用試験の概要は次のとおりです。

- 受験資格
 - 令和8年4月1日において高等学校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して3年を経過していない者
 - 令和9年3月までに高等学校又は中等教育学校を卒業する見込みの者
- 申込受付期間(インターネット申込み)
 - 6月12日(金)午前9時~6月24日(水)(受信有効)(申込専用アドレス)
 - <https://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>
 - ※インターネット申込みができない場合は、受験を希望する第1次試験地を所轄する国税局にお問い合わせください。
- 第1次試験【基礎能力・適性・作文試験】
 - 9月6日(日)
- 第1次試験合格者発表日
 - 10月8日(木)
- 第2次試験【人物試験、身体検査】
 - 10月14日(水)~10月23日(金)のうち指定する日
- 最終合格者発表日
 - 11月17日(火)

国民年金に関するお知らせ

●国民年金保険料は納付期限までに納めましょう

国民年金保険料は、日本年金機構から送られる納付書により、金融機関・郵便局・コンビニで納めることができます。また、クレジットカードや電子（キャッシュレス）決済、そして割引率が最も高くなる便利でお得な口座振替もあります。

毎月の保険料納付期限は、「翌月の末日」です。保険料の納め忘れがあると、万一障害や死亡といった不慮の事態が発生したときに、障害基礎年金や遺族基礎年金を受けられない場合がありますので、必ず納付期限までに納めるようにしましょう。

なお、所得が少ないなどの理由で納付が困難な場合は保険料が免除・猶予される制度がありますので気軽にご相談ください。

●日本年金機構からのお知らせです

日本にお住まいの20歳以上の方は国民年金に加入し保険料を納付することが義務付けられています。

国民年金制度の内容やメリット、保険料の納付方法や免除の手続きなどわかりやすく動画でご案内しています。ぜひ日本年金機構ホームページから動画をご覧ください。

<https://www.nenkin.go.jp/tokusetsu/20kanyu.html>

国民年金に係る照会や相談については、下記までお問い合わせください。

- ☎ 小樽年金事務所
- ☎ 0134-33-5026
- ☎ 住民環境課住民係
- ☎ 32-2513



日本年金機構HP



余市警察署だより 安心・安全を実践しよう!



北海道警察では、皆さまの安心安全な生活を守るため日々努力しておりますが、その実現には、皆さまのご協力が必要不可欠です。このコラムでは、皆さまに実践していただきたい様々なポイントをご紹介します。

バイクの交通事故防止

○交通ルール・マナーを守りましょう。

スピードの出し過ぎは、カーブを曲がりきれず対向車線へはみ出したり、路外へ逸脱する事故につながるおそれがあります。

○バイクの特性を理解しましょう。

バイクは車体が小さく、車のドライバーからは、ミラーなどの死角になって見落とされたり、距離感や速度感覚がわかりにくく、特に交差点では、いわゆる「右直事故」の当事車両になるケースがあります。

○ゆとりをもったツーリングを!

仲間とツーリングをする際には、仲間同士でゆとりをもった計画を立てることや、仲間から離れてしまった場合の集合場所をあらかじめ決めておくことが大切です。



北海道警察官募集「道民とともに 道民のために」

警察官の仕事は、交番勤務や犯罪捜査、防犯活動、交通指導取締り、災害救助等多岐にわたります。上司や同僚、部下等の仲間と共に、同じ目標に向かって仕事に取り組んでいます。

ているので、まずは、説明会等に参加して北海道警察について知ることから始めましょう。説明会等の案内は、北海道警察ホームページや採用センターのSNSを御覧ください。受験申込みは、7月1日から始まります。

各種説明会やイベントを開催し

仁木町内での人身事故発生状況

区分	件数	死者	負傷者
4月発生件数	0件	0人	0人
R8年累計	2件	1人	1人

交通事故死
ゼロの日
R8.3.8~R8.5.31

85日

☎お問い合わせ先 ☑住所 ☎電話番号 🌐ホームページ ✉メールアドレス

ご誕生おめでとうございます

北町の工藤宏樹さんのお宅に、4人目のお子さんが誕生し、仁木町出産祝金支給要綱に基づき、出産祝金を贈らせていただきました。

工藤さん、新しい家族のご誕生、誠におめでとうございます。

仁木町公益貢献賞

町では、町内在住55年以上かつ88歳以上の方へ、仁木町表彰条例の規定に基づき、賞状と記念品をお贈りしています。

長年のご功労に感謝するとともに、心よりお祝い申し上げます。



野口貴美子様 (88歳/東町)



高橋 英里様 (88歳/西町)

7月17日は「北海道みんなの日」

明治2年(1869年)、北海道の名付け親とされる松浦武四郎が明治政府に「北加伊道」という名称を提案した7月17日は、北海道の魅力と価値を再発見し、北海道を誇りに思う心を育み、より豊かな北海道を築き上げることを期する「北海道みんなの日」、愛称「道みんなの日」です。

この日をきっかけに、北海道に愛着や誇りを持っていただき、北海道の魅力を発信する機会としていただければ幸いです。

戸籍の窓

●こんにちは赤ちゃん

浅野 汐羽 ちゃん(北町)

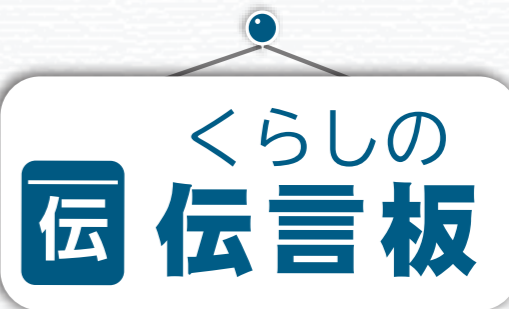
●ご冥福をお祈りします

金家 孝 さん(83歳/北町)
木田 正夫 さん(85歳/北町)

人口動向

R 8. 5 / 31現在 住民基本台帳より () は前月比

総人口	3,174 人(+32)	男性人口	1,543 人(+22)
世帯数	1,859 世帯(+34)	女性人口	1,631 人(+10)
日本人人口	2,886 人(-2)	男性人口	1,414 人(±0)
世帯数	1,579 世帯(±0)	女性人口	1,472 人(-2)
外国人人口	288 人(+34)	男性人口	129 人(+22)
世帯数	280 世帯(+34)	女性人口	159 人(+12)



善意に感謝

次の方から、本町へ貴重なご寄附をいただきましたのでご紹介させていただきます。

●株式会社櫻組(京極町/櫻貢代表取締役)様より
▼金500,000円▼仁木町まち・ひと・しごと創生推進計画事業・子どもを産み育てやすい環境をつくる事業のため



貴重なご寄附に感謝状を贈らせていただきました

人権擁護委員が委嘱されました

令和8年4月1日付けで、次の方が法務大臣から人権擁護委員に委嘱されました。

せき こうしん
関 孝心さん 住所:仁木町銀山3丁目

人権擁護委員は、ボランティアとして地域の皆さんから人権相談を受け、問題解決のお手伝いをしたり、人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行ったりしています。

相談は無料で秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

ふるさと納税 寄附受入額と件数

●令和8年4月実績(4/1~4/30)

金額 15,810,000円 寄附件数 505件

皆さまの生活に身近な事業を持続的に推進していくためにも、返礼品の出品協力のほか町外に住むご親戚やお知り合いにも、仁木町を応援していただけるようご案内願います。

基金を活用した事業の紹介は、町ホームページをご覧ください。

まちのカレンダー

- 戸籍、出生・死亡、ごみなどのお問い合わせは **問** 住民環境課 ☎ 32-2513
- 国保、介護、育児、健康相談などのお問い合わせは **問** 福祉課 ☎ 32-2514
- その他、行政に関するお問い合わせは **問** 総務課 ☎ 32-2511

● 令和8年6月							● 令和8年7月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	28	29	30	1	2	3	4
7	8	9	10	11	12	13	5	6	7	8	9	10	11
14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16	17	18
21	22	23	24	25	26	27	19	20	21	22	23	24	25
28	29	30					26	27	28	29	30	31	1

● 行事名 **会** 会場 **問** お問い合わせ先 **☎** 電話番号 **✉** メール **+** 当番病院 **🏥** 歯科当番医 **🚰** 水道修理

- 6月**
- 11(木) ● 広報『仁木』6月号発行 **問** 総務課 ☎ 32-2511
 - 運転免許更新時講習 違反講習・初回講習（合同開催）／13:00～ 優良講習／15:30～ **会** 余市町中央公民館 **問** 余市警察署 ☎ 22-0110
 - 12(金) ● 北海道対がん協会（特定健診・がん検診） **会** 北海道対がん協会札幌がん検診センター **問** 福祉課 ☎ 32-2514 ※予約制
 - 13(土) **🚰** Niki配管設備 ☎ 32-2647
 - 14(日) **+** 脳神経外科よいち汐風クリニック ☎ 21-5566
 - 🚰** 関組 ☎ 22-4782
 - 15(月)
 - 16(火)
 - 17(水) ● 笑っこりクラブ ～おはなし広場 **会** 社会福祉協議会／13:30～16:30 **問** 社会福祉協議会 ☎ 32-3959 ※参加者募集中
 - 無料法律相談 **会** 余市中央公民館／13:00～16:00 **問** 総務課 ☎ 32-2511 ※予約制
 - 18(木) ● スッキリ運動教室 **会** 町民センター／第1部：9:30～10:30 第2部：10:45～11:45 第3部：13:30～14:30 **問** 地域包括支援センター ☎ 32-3855 ※参加者募集中
 - 防災行政無線戸別受信機試験放送 ①12:30 ②18:30 **問** 総務課 ☎ 32-2511
 - 19(金) ● 5歳児健診 **会** 保健センター／13:00～ **問** 福祉課 ☎ 32-2514 ※対象者のみ
 - 20(土) **🚰** 内山設備 ☎ 23-2634
 - 21(日) **+** わたなべ内科医院 ☎ 22-3989
 - 🚰** 高橋配管設備 ☎ 22-5571
 - 22(月)
 - 23(火)
 - 24(水) ● 運転免許更新時講習 一般講習／13:00～ 優良講習／14:30～ **会** 余市町中央公民館 **問** 余市警察署 ☎ 22-0110
 - スッキリ運動教室 **会** 町民センター／第1部：9:30～10:30 第2部：10:45～11:45 第3部：13:30～14:30 **問** 地域包括支援センター ☎ 32-3855 ※参加者募集中
 - 無料あんしん法律相談 **会** 社会福祉協議会／13:30～14:30 **問** 社会福祉協議会 ☎ 32-3959 ※予約制
 - 25(木) ● 3か月・6か月・9か月健診 **会** 保健センター／13:00～ **問** 福祉課 ☎ 32-2514 ※対象者のみ
 - 第3回ブックスタート事業 **会** 保健センター／14:00～ **問** 教育委員会 ☎ 32-3621 ※対象者のみ
 - 26(金)
 - 27(土) **🚰** 堀川管工設備工業 ☎ 23-3032

6月

- 28(日) ● 第42回仁木町さくらんぼフェスティバル **会** 農村公園フルーツパークにき／10:00～16:00 **問** 仁木町さくらんぼフェスティバル実行委員会 ☎ 32-2711
- 防災行政無線戸別受信機試験放送 ①12:30 ②18:30 **問** 総務課 ☎ 32-2511
- +** 北郷耳鼻咽喉科医院 ☎ 23-5533
- 🚰** 山地設備 ☎ 090-3118-4433
- 29(月)
- 30(火)
- 1(水)
- 2(木) ● スッキリ運動教室 **会** 町民センター／第1部：9:30～10:30 第2部：10:45～11:45 第3部：13:30～14:30 **問** 地域包括支援センター ☎ 32-3855 ※参加者募集中
- 3(金)
- 4(土) **🚰** 合同会社 藤田 ☎ 080-3268-0706
- 5(日) **+** 勝田内科皮膚科クリニック ☎ 22-3843
- 🚰** 野宮管工設備 ☎ 080-1890-6936
- 6(月) ● 無料あんしん法律相談 **会** 社会福祉協議会／15:30～16:30 **問** 社会福祉協議会 ☎ 32-3959 ※予約制
- 7(火) ● 離乳食教室 **会** 保健センター／10:00～ **問** 福祉課 ☎ 32-2514 ※対象者のみ
- 8(水) ● ふまねっと運動教室 **会** 社会福祉協議会／13:30～ **問** 社会福祉協議会 ☎ 32-3959 ※参加者募集中
- 9(木) ● 広報『仁木』7月号発行 **問** 総務課 ☎ 32-2511
- 運転免許更新時講習 違反講習・初回講習（合同開催）／13:00～ 優良講習／15:30～ **会** 余市町中央公民館 **問** 余市警察署 ☎ 22-0110
- 10(金)
- 11(土) **🚰** 長内水道配管 ☎ 32-2105
- 12(日) ● ワイリングウォークフェスNIKI2026 **会** 旭台エリア／10:30～15:00 **問** ワイリングウォークフェスNIKI実行委員会 ☎ 31-3311 ※予約制
- +** 中島内科 ☎ 22-3866
- 🚰** Niki配管設備 ☎ 32-2647

7月

- 1(水)
- 2(木) ● スッキリ運動教室 **会** 町民センター／第1部：9:30～10:30 第2部：10:45～11:45 第3部：13:30～14:30 **問** 地域包括支援センター ☎ 32-3855 ※参加者募集中
- 3(金)
- 4(土) **🚰** 合同会社 藤田 ☎ 080-3268-0706
- 5(日) **+** 勝田内科皮膚科クリニック ☎ 22-3843
- 🚰** 野宮管工設備 ☎ 080-1890-6936
- 6(月) ● 無料あんしん法律相談 **会** 社会福祉協議会／15:30～16:30 **問** 社会福祉協議会 ☎ 32-3959 ※予約制
- 7(火) ● 離乳食教室 **会** 保健センター／10:00～ **問** 福祉課 ☎ 32-2514 ※対象者のみ
- 8(水) ● ふまねっと運動教室 **会** 社会福祉協議会／13:30～ **問** 社会福祉協議会 ☎ 32-3959 ※参加者募集中
- 9(木) ● 広報『仁木』7月号発行 **問** 総務課 ☎ 32-2511
- 運転免許更新時講習 違反講習・初回講習（合同開催）／13:00～ 優良講習／15:30～ **会** 余市町中央公民館 **問** 余市警察署 ☎ 22-0110
- 10(金)
- 11(土) **🚰** 長内水道配管 ☎ 32-2105
- 12(日) ● ワイリングウォークフェスNIKI2026 **会** 旭台エリア／10:30～15:00 **問** ワイリングウォークフェスNIKI実行委員会 ☎ 31-3311 ※予約制
- +** 中島内科 ☎ 22-3866
- 🚰** Niki配管設備 ☎ 32-2647

5月25日、銀山へき地保育所で行われた、交通安全教室の中で実施した「ひまわりの絆プロジェクト」。子どもたちは、小さな手で一粒一粒にいねいにひまわりの種を植えました。交通安全への願いと、命の大切さへの思いを込めたひまわりが、これから夏に向けて大きく育っていきます。

▼ 広報仁木では、広報の表紙を飾る、町内の四季を切り取った写真を募集しています。▼ デジタルカメラだけでなく、スマートフォンで撮影いただいた写真でも構いません。▼ とっておきの仁木町の写真を、ぜひお寄せください。応募方法など詳しくは、下記までお問い合わせください。



📷 今月の表紙



● お問い合わせ先 総務課広報交通係 ☎ 32-2511

広報仁木表紙写真募集中

体にちょっといい話



福祉課保健係 栄養士

入川 ひとみ

健康づくり計画を「存じ」ですか？ 仁木町で健康に生活するために

健康づくり計画は、国が定める健康増進法という法律に基づき、住民の皆さまがいつまでも健やかに過ごせるよう、健康寿命の延伸や生活習慣病の予防などを目標として作られた中長期的な計画です。このたび、仁木町では令和8年度から17年度までの10年間を期間とする「第3期健康づくり計画」が新たにスタートします。今回は「計画」について簡単に説明していきます。

①「仁木町のみ」

現在、仁木町の高齢化率は42・4%（令和8年3月末現在）で、北海道と比べても高く、5人に2人が65歳以上という状況です。町で実施している健診や町の医療費のかかり方などから町の健康状態を見てみると、心疾患による死亡率が比較的高く、その背景には「食生活（塩分の取りすぎや朝食欠食、多量飲酒）」「や「運動不足」といった生活習慣の課題が見えてきました。

一方で皆さまの健康寿命の延伸や生活習慣病の予防を進める上での特に大きな課題は、特定健診受診率の低さです。現在は28・0%（国保）に留まっており、まずはこれを60%以上に引

き上げ、病気を未然に防ぐことが町の大きな目標です。

②町と町民の皆さまで取り組む

「3つのアクション」「1つ1つの毎口」を

少しだけいたわる町の豊かな「食」を楽しみつつ、質の良い睡眠と運動で病気を寄せ付けない体を作りましょう。

・「生涯」に寄り添うサポート

町では、乳幼児期から高齢期まで、各世代に応じた相談体制を整備し、健康寿命の延伸を支えます。婦人会などの場で、保健師や栄養士が健康に関するアドバイスをすることも可能です。お気軽にご相談ください。

「1つ1つ」の声を大切に
悩みやストレスを一人で抱えこまず、地域で支えあえる温かなコミュニティづくりを推進します。

③「協働」で創り上げる持続可能なまちづくり

健康づくりは、誰か一人が頑張るものではありません。隣近所ですで「最近どう?」と声を掛け合ったり、地域の集まりで一緒

に体を動かしたり、そんな日常の「つながり」こそが、私たちの健康を健やかに保つために大切です。自分自身を大切にすること、そして周りの人と支えあうこと、その小さな優しさの積み重ねが、次世代に続く活気ある仁木町を創り上げます。計画の詳細は町ホームページでも公開しています。ぜひ一度ご覧ください。



仁木町の「健康づくり計画」はこちらから



旬!! 簡単!! アスパラのレモンごま和え

レモンとごまの風味で、美味しくいただけます。アスパラにはルチンも含まれ、血圧が気になる方にもおすすめです!

▶ 材料（2人分）	▶ 作り方
<ul style="list-style-type: none"> アスパラ (5本) 白すりごま (大さじ1) レモン汁 (小さじ1) オリーブオイル (小さじ1) 塩 (ひとつまみ) 砂糖 (ひとつまみ) 	<ol style="list-style-type: none"> ①アスパラは根元の固い部分を落とし、斜め切りにしてさっと茹でます。 ②ボウルで「ごま・レモン汁・オリーブオイル・塩・砂糖」を混ぜ合わせます。 ③茹でたてのアスパラを和えれば完成!